

2017年7月24日

各位

旭化成株式会社

シンガポール S-SBR の生産能力増強決定について

旭化成株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小堀 秀毅）は、このたび、シンガポールにおいて低燃費タイヤ向け溶液重合法スチレンブタジエンゴム（以下「S-SBR」）の生産能力増強を決定しましたのでお知らせいたします。

1. 背景

低燃費タイヤは、新興国でのモータリゼーションの進展によるタイヤ生産の拡大や、世界的なタイヤに対する環境規制の強化などを背景に、これまで急速に市場拡大しており、今後も高い成長が見込まれています。

当社グループの中期経営計画“Cs for Tomorrow 2018”では、マテリアル領域における S-SBR 事業を重点戦略事業と位置づけ、グローバルに展開するとともに自動車用途向け等での拡大を目指しています。当社の S-SBR は、連続重合プロセスを主力とし、独自の技術開発によりタイヤの低燃費性とブレーキ性能を高次元でバランスさせながら、耐摩耗性や操縦安定性の改良も実現しており、国内外のお客様から低燃費タイヤに最適な材料として高く評価されています。現在は日本（神奈川県、大分県）、シンガポールで製造拠点を有しています。シンガポールでは 2013 年より生産を開始し、新開発の高性能銘柄を投入するなど市場の要求に応じてきましたが、さらなる需要拡大と顧客のニーズに応えた供給体制の拡充を図るため、生産能力を約3万トン/年増強し、2系列で合計13万トン/年とすることを決定しました。

今後も供給体制の拡充とともに、さらなる高性能品の開発に取り組み、世界 No.1 のポジションを確固たるものにしてまいります。

2. 計画概要

- (1)社名 : Asahi Kasei Synthetic Rubber Singapore Pte. Ltd.
- (2)代表者 : 小池 達也
- (3)出資 : 旭化成（株） 100%
- (4)立地 : シンガポール ジュロン島 テンブス地区
- (5)生産能力 : 約3万トン/年（増強後能力 13万トン/年）
- (6)生産品目 : 低燃費タイヤ向け溶液重合法スチレンブタジエンゴム
- (7)稼働予定 : 2019年1月（予定）

以上

【本件に関する問い合わせ先】

広報室

TEL 03-3296-3008